

# 2017 年末一時金闘争方針を決定

10月7日全国一般第2回委員会開催

全国一般鹿児島としても10月7日の第2回委員会において方針を提起し、年末闘争をたたかう各単組分会の職場集会等を開催しながら、前年妥結額(率)を基本として組織していく。

年末闘争を独自で要求・交渉する単組はソーゴ分会、岩掃労組、JA物流かごしま労組、市丸タクシー労組であり、サンケイ化学労組は夏・年末の年間を年末に交渉することとなり、他の単組分会は春闘時に年間での交渉が終了しています。三州衛生公社分会は夏季一時金については要求を見送っているが年末は要求するか分会執行委員会で確認する。

## 全国一般鹿児島の年末一時金闘争の具体的な要求と闘争日程について

(1) 年末一時金闘争は短期集中した闘いとなるため、スト権の確立など早めの体制づくりを確立する。同時に、大衆討議・大衆闘争を基本に組合員が積極的に闘争に参加する取り組みを進めていく。

(2) 要求基準と闘争日程

① 要求基準

年末一時金要求 **基準内賃金の3ヵ月以上(年間6ヵ月以上) または 70万円以上**

② 年末闘争日程

統一要求日 11月 2日(木) 統一回答指定日 11月 9日(木)

支給日 12月上旬 闘いのヤマ場 11月中・下旬を軸に地方労組単位で設定

## 県本部第79回定期大会が開催される

9月29日から30日に指宿市ベイヒルズにおいて県本部第79回定期大会が開催された。全国一般からは代議員・傍聴者を含めて延べ20人が参加しました。初日は県本部第34回退職者会総会も開催されました。

大会は主催者を代表して猪鹿月執行委員長の歓迎の挨拶で始まり、来賓の挨拶の後2017一般経過報告、会計報告・全労済自治労共済本部鹿児島支部業務報告がありました。質疑応答の中では、突然の安倍政権の解散・衆議院選挙に対して混乱が生じていることと県本部として独自の判断をお願いしたいという意見等が出されました。

全国一般からの発言として、帯迫分会結成から解散までの問題に対して県本部が対策委員会設置など素早い対応に対して、お礼と解散したことで全国一般として引き続き組織拡大運動には積極的に取り組むが、今後地場の中小での組織の立ち上げに対して問題点を残した事など総括を意見として述べました。

また、南日本総合サービス分会からは公共施設に対して現在行われている入札時の問題点として、一般争入札方式、電子入札方式、総合評価方式の取り組みについての問題提起を行いました。

議事としては第1号議案、2018年度運動方針(案)・議題2、当面の闘争方針(案)議題3、2018年度一般会計(案)、議題5、特別執行委員の承認(案)などが執行部より提案され、2日間で述べ33人から意見が出された後、すべての議案に対して承認されました。なお、2018・2019年度執行部体制については立候補者が定数内であり信任投票で全員が信任されました。県本部新執行体制としては猪鹿月執行委員長、荒木副委員長、満永副執行委員長、吉村書記長以下提案通りの役員が新任され、2018年度体制が始まりました。

### 全国一般鹿児島第63回定期大会

——10月28日(土)開催予定——

上部団体定期大会終了後、全国一般鹿児島定期大会を例年通り10月最終土曜日である10月28日(土)にホテルリブマックス鹿児島で開催する。受付を10時から、開会を10時30分からとして、16時に大会終了を予定している。大会終了後には学習会を予定し、講師としては評議会事務局長の「亀崎」氏に依頼している。今大会は役員改選の大会でもあり、各単組・分会においては多くの代議員の参加をお願いしたい。学習会終了後には懇親会も予定している。

**多くの参加をお願いします。**

連合かごしま 号外  
RENGO KAGOSHIMA  
2017年10月22日(日)  
投開票  
第48回衆議院選挙  
よくわかる、すぐわかる、衆議院選挙の投票方法  
第48回衆議院選挙  
投票に行こう  
「政党名」を書く  
「候補者名」を書く  
候補者名  
政党名

10月22日は衆議院総選挙投票日です。  
**棄権は危険!**  
皆さんの大切な一票で政治を変えましょう。

自治労全国一般  
**鹿児島地方労働組合**  
情報 二〇一七—九号 二〇一七年十月八日

